



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No.2

2024.4.8 文責:校長 佐藤啓

入学おめでとう 新1年生 12名が入学

暖かな春風とともに、とても素敵な1年生12名が大原小学校に入学しました。新入生呼名の「はいっ。」の返事、感謝の「ありがとうございます。」の反応のすばらしさに意欲を感じました。また、話を聞く態度も大変立派でした。「命を大切にすること」「元気に挨拶をすること」「お友達と仲良くすること」の3つの約束を、表示をしっかりと見て理解し、うなずきながら聞いている姿がとてもすばらしかったです。元気いっぱいの1年生をこれからも、大原小学校全体で見守り、支援してまいります。



【入学式 記念写真】

◆ 始業式の様子から ◆ 進級おめでとう

人と関わって学ぶこと

心を新しくする始業式にふさわしい2年生から6年生の態度で始まった始業式。欠席する児童はなく、春休みから生活リズムが整ったまま始業式を迎えました。話の聞き方（特に集中力、目の輝き）が素晴らしかったです。

校長から、頑張ってもらいたいことを1つ話しました。

今年度、みなさんに頑張ってもらいたいことを一つお話しします。

それは、「**人と関わって学ぶこと**」です。授業中にペアで、グループで、みんなで話し合う活動では、相手の話をよく聞いてから自分の考えを伝える、休み時間には、誘い合って遊ぶ、たくさんの友達と一緒に遊んでほしいです。仲良し班で掃除をしたり、遊んだりするときもたくさん関わってほしいと思います。地域の方が来校した時、校外に出かけて人と会うときも自分から関わってほしいと思います。

うまく関わるための大切なポイントもお話しします。**ポイントの一つ目は、「あいさつをすること**」です。あいさつは、「おはようございます」「こんにちは」も大切ですが、「一緒にやろう」「手伝うよ」「ありがとう」などの言葉も使いましょう。

ポイントの二つ目は、「目を見て話を聞くこと」です。目を見て話を聞くと相手のことがよくわかります。目を合わせないと、勝手なことをしたり、大切なことを聞き逃したり、ときには相手から嫌われたりすることさえあります。

さあ、令和6年度は「人と関わって学ぶこと」を大切に**「学び合い、関わり合い、輝く大原小」**がテーマです。自分から人の輪の中にどんどん入りましょう、一人でいる人を輪の中に入れましょう。そうすると、大原小学校はさらに輝く素晴らしい学校になります。全員が成長できるすてきな1年間にしましょう。

すばらしい仲間とともに 学級開きで1年がスタート

4月4日（木）始業式が終わった後、子どもたちは各学級に戻って、「学級開き」をして学習をスタートしました。今年度は、「人と関わり合って学ぶ」ことを伝えただけでしたが、各学級では、担任や友達の目を見て話をしっかり聞き、コミュニケーションを深めながら活動していました。教室が変わり、新しい気持ちでそれぞれの思いや願いを聞き合い、教室に温かな雰囲気が出ていました。とてもよい令和6年度のスタートとなりました。

